

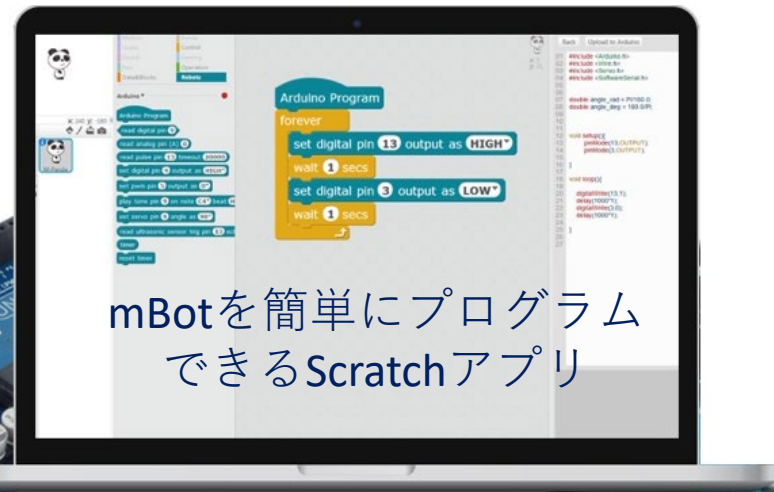
小型ロボットmBotの応用

教育用ロボットの一つにmBotがあります。これには、Arduinoマイコンが搭載されていますが、便利なユーザインターフェイスにより簡単にプログラムでき、パソコンはもちろんスマートフォンでも操作することが可能です。まず、このmBotの操作とプログラミングを習得します。このmBotを活用した応用として最適経路探索を行います。できるだけ早くゴールにたどり着くようプログラムし、実際にmBotを動かしてその性能をコンテスト形式で競います。



mBotの基本形

mBotが搭載する
Arduinoマイコン



mBotを簡単にプログラム
できるScratchアプリ

実施時期： 第3クォーター、火曜／木曜・5講時，ただし2回目以降の曜日・講時は相談による

場所： 片平キャンパス 電気通信研究所 ナノ・スピン総合研究棟 3階 A311 (堀尾研究室)

初回開始日時： 10月1日(火) 16:20

担当教員： 堀尾 喜彦 教授、織間健守 特任助教 **連絡先：** TEL: 022-217-5558 horio@riec.tohoku.ac.jp